

KSKQ かがやき

編集人
社会福祉法人
かがやき神戸を支援する会

目次

- P1「理事長 新年の挨拶」
- P2「かがやき神戸を支援する会会長 新年の挨拶」
- P3「かがやき神戸に出会って」
- P4.5「2024年新年の抱負」
- P6「夢ホームへの道part 7
／法人・支援する会のうごき」
- P7「支援する会たより」
- P8「会費を納入頂いた方・お願い・編集後記」

<https://kagayaki-kobe.jp>



あけましておめでとうございます

社会福祉法人かがやき神戸 理事長 松原 建二

皆様、新年あけましておめでとうございます。昨年はかがやき神戸の活動にご協力いただき、本当にありがとうございました。

昨年一年のかがやき神戸の活動を振り返ってみると、いろんなことがありました。大きくは第3期将来構想に掲げている、重度障がい者対応のグループホーム建設の予定地が購入できたことです。2019年に第3期将来構想を発表し、2020年には新型コロナウイルスが感染拡大する中、計画もとん挫しかけてきましたが、できることをやっていこうと地道に進めてきました。粘り強く活動をつづけたことで、大きな一歩を踏み出したことをとてもうれしく思います。5月には新型コロナウイルスが5類になり、イベント等が行われるようになりました。またグループホーム建設に向けて梅原司平さんをお招きしてチャリティーコンサートを開催しました。今まで、縮小していた地域のおまつり、Ricoまつりや地域ふれあいまつりも通常開催することができました。さらに北区では子供食堂を始めるなど地域でなくてはならない法人をめざす活動が活発になってきています。

しかし、法人の経営は厳しい状況です。2023年度一次補正予算ではマイナスを出さないのが精いっぱい、グループ

ホーム建設に向けた積み立てができない状況です。2024年度に行われる報酬改定についても、マイナスになる情報が多く入ってきています。今でも利用者の生活を守るのに精いっぱいのところをさらに削減しようとしています。OECD諸国の障がい者福祉予算の平均を大きく下回っている状況にもかかわらず削減しようとするのは、政府、行政の人権に対する優先順位が低いことが原因だと思います。優生保護法被害者の裁判をはじめ、きょうされん運動など、障がいのある人の権利を勝ち取ることが、政府・行政の意識を変えることにつながると思います。

障がいのある人が安心して暮らすには平和であることが第一です。今世界では各地で戦争が勃発し人の命が奪われています。昨年ウクライナの方に話を聞く機会がありました。印象的だったのは「戦争が始まるともとは戻れない」という言葉でした。戦争が起きた後のことに力を入れるのではなく、起こさないために力を入れてほしいと思います。

かがやき神戸は2024年も精一杯、障がいのある人の権利を守るため活動してまいりますので、支援する会の皆様におかれましても、引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

戦争はいやです！平和でなければ 誰もが安心して暮らせません

かがやき神戸を支援する会会長 池山美代子



新年があげました。ですが「おめでとうございます」の言葉は言えない状況なのが本当に残念です。一昨年2月に始まり、まだ終息が見えないロシアのウクライナへの進攻に胸を痛めているさなか、昨年9月にイスラエルへハマスが攻撃を仕掛けたことで、ガザ地域への攻撃が始まりました。どちらも罪もない一般市民の多くの命が犠牲になっています。中でも、幼い子供たちや障がいのあるかた、高齢のかたなど社会的弱者のおかれた状況を考えると、本当に胸が痛みます。今、私たちに何ができるかと考えたとき、「戦争はやめて、平和がほしい」という一人一人の声を上げることはできるのではないのでしょうか。

日本では戦後78年間、憲法9条の元で戦争をしない平和が続いていることの意味を誰もが実感していることと思います。今年も、今何が大切なのか皆さんと共に考え、行動していきたいと思えます。

2019年末からコロナ感染で2023年の約4年間、私たちは個人としても社会としても大きな混乱と喪失感を抱えたままの生活を余儀なくされたのではないのでしょうか？しかし、そのような中でも、かがやき神戸の仲間の皆さんは、コロナに負けないで、職員さんと共に明るく、たくましく活動してこられました。その様子から、私たちはどれだけ励まされたことか知りません。

かがやき神戸は、今春で法人設立26年目を迎える事になります。設立から

今日まで、支援する会の皆様はじめ、多くの皆様の物心両面のご支援が何よりの支えでした。これまで、その支えをいただきながら、利用者の皆さんの願いや想いにそって事業展開を行ってきました。法人設立20年目に将来構想「みんなの願い かがやきプラン」が出来ました。現在、そのプランの「重度障がい者の暮らしの場」づくり実現に向けて動きだしております。かがやき神戸を支援する会といたしましても、物心両面の支援を続けていきたいと思えます。

2014年1月30日、日本でも障害者権利条約が批准されました。その中に「他の者との平等」という言葉が何度も繰り返されていますが、いかに障害を持たれている人たちの現状が生きにくく、暮らしにくいのかという表れでもあります。彼らが願う暮らしは、決して特別な事ではありません。当たり前のことです。今年も、その当たり前の暮らしの実現に向けて進んでいるかがやき神戸を、皆様と共に支援していきたいと思えますので、昨年同様ご支援ご協力をお願い致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

末筆ながら、この文章が皆さんのお手元に届くころには、世界が一步でも平和に近づいている事を願っています。

かがやき神戸に出会って ～ 支えてくださる人たちの思い～

クラウン“でん”が誕生した場所

ぐりいとボランティア 仲井真紀子 (なかい まきこ) さん



私がかがやき神戸と出逢ったのは8年前。就労支援B型「だんだん」で、よもぎの選別をしていました。

対人恐怖で環境に慣れず、半年で辞めようと思いました。

当時の担当さんから「辞める前には他の班も見てみたら？」と声を掛けて頂き「ぐりいと」に体験に行きました。

今までに見た事がない作業内容。コケる(つまづく)事を練習している…??

「？」が浮かぶ頭の中でしたが、母から「あんた、ここや、ここにいき。」

と言われ通所がはじまりました。この時に選択をしてくれた母に感謝です。

私の初舞台は2ヶ月後、うはらホールと言うキャパ500人以上の大舞台。

週2日からはじめていた私、あれよあれよ…と言う内に大きな役が決まり、練習。すぐに週5日通い不安に襲われる事も多々ありました。

人生で1番泣いた日々。

私には出来ない。

そう思っていました。恩師である白井先生からクラウンは「出来ない事が魅力に変わる」とお言葉を頂き、特に今、そのお言葉を痛感します。

先生、職員さん、そして、仲間に助けられました。

特に覚えているのは、クラウンOKくんの「でんちゃんは僕のお母さんだから大丈夫！」と言う言葉、とても嬉しかったです。

舞台は大成功。大きな拍手、皆で頑張ったねと言い合い、人生で忘れる事が出来ない経験をさせて頂きました。

その晩に思いました。

もっとクラウンを勉強したい。

それから白井先生の西宮スタジオに通い卒業。

ぐりいとで沢山の公演、レクリエーション、自身の体験を話す講演会などに参加しました。

順風満帆ではなかったけれど、それぞれ最高の「クラウン人生」支えてくれている皆様のおかげで今があります。

現在はバルーンアートを中心にプロとして活動しています。

今年のクラウンとマルシェの回数は80件以上！

有り難い限りです。

しんどい時もありますが、クラウンを人生に選んだ後悔はありません。

そう思っているのは間違いなくぐりいとのお陰。

私らしく楽しんでいけたらと思っています。

Instagram『clown_den』を見て頂けたら嬉しいです！日々精進して参ります。今後共よろしくお願い致します。



↑ インスタグラム ↑
QRコード

恒例！ 2024年新年の抱負

～西区～

ミニなでしこ **小谷信義さん**

10月に県住に引っ越しをしました。食事は野菜と卵を中心に自炊もしています。規則正しい生活を送れています。家族も一人暮らしに理解をしてくれるようになりました。魚釣りが趣味なので、お金に余裕ができれば行きたい。規則正しい生活も継続したい。

去年は、西区役所や大学の学園祭など、あちこちで焼き菓子を販売する機会を沢山頂きました。販売会で購入頂いたお客様から、美味しかったのでイベント用に使いたいとご注文を頂いたりもしました。また、神戸市ふるさと納税返礼品の「神戸2024世界パラ陸上」公認ギフトセットに当工房のチョコクッキーとフルーツパウンドケーキが採用されました。今年も沢山の方に喜んで頂けるような焼き菓子を、なでしこ工房全員で作っていきたいです。

なでしこの里職員
清藤真由美さん虹の里、なないろ
戸田吉彦さん

私は若い時に統合失調症の診断が付きまして。意識の混乱の内に時間だけが過ぎ去り、学校も途切れ途切れとなりました。そんな時自分にできる事から始めようと、読書に邁進し、コンピュータいじりにも道を突っ込んだり、やっと50歳を過ぎて水彩画等もできるようになりました。後に残せるように、今年も作品を展開していきたいです。

～北区～

クラウンに出たい、京都や福井や大阪にクラウン公演にでたいです。自主練習やクラウン練習をがんばりたいし、クラウンのレクリエーションにも入りたい、青空マルシェに出演したいです。応援よろしくをお願いします！



ぐりいと **山本海央さん**
(クラウンネーム：みーちゃん)



つくしんぼ(青空班) **岩橋篤史さん**
北家族会 **岩橋文子さん**

かがやき神戸と出会い、通所するようになって8年目になりました。当初“ガラスのハート”と言われた篤史でしたが、今では仲間の大きな声や大きな音にも随分慣れて「うるさいよー」と言い返せるほどの“強いハート”になりました。コロナで外出をかなり控えていたので、今年は外出する機会を増やしてやりたいと思います。と同時にマイペースでおだやかな日々を元気に過ごしてほしいと思います。母はおいしいコーヒーを飲ませてくれる落ち着いたカフェにめぐり会いたいです。

新年あけましておめでとうございます。2023年10月より地域活動支援センターひだまりの職員で入職しました、八田健司です。よろしくお願いいたします。毎日笑顔でなかまと一緒に日々楽しんでいければと思っています。本年もよろしくお願いいたします。



ひだまり職員 **八田健司さん**

夢ホームプロジェクト Part7

新ホーム検討プロジェクトが立ち上がりました

YUME HOME建設実現に向け、北区家族会が10月に『新ホーム建設プロジェクト』を立ち上げました。第1回目は、15名のご家族が参加。法人からは、理事長はじめ3名の職員が参加しました。職員からの現状の報告では、普段使い慣れない建築用語に戸惑いながらも、課題をともに整理し、なかなか苦戦している土地の活用方法について意見交換をおこないました。ご家族からは様々な質問や提案が出されると同時に、限界を超える介護の現状を吐露される方もおられました。

YUME HOME建設の実現には、さまざまなハードルが立ちふさがっています。そのハードルを一つずつ乗り越えていくためにも、職員としてできること、また、家族としてできることをしっかりと確認しながら実現に向け進んでいきたいと思えます。ご家族の皆さん、これからが本番です。一緒に頑張っていきましょう



法人・支援する会のうごき 2023年8月～11月

8月30日・31日

きょうさん全国大会inさいたま

約20人で埼玉大会へ参加しました。

9月23日 青空マルシェ

つくしんぼにて青空マルシェがおこなわれました。

9月9日 かがやき食堂

つくしんぼにてこども食堂を行いました。水遊びもして多くのお子様に参加していただきました。

10月13日 理事会

- 第1号議案 一次補正予算について
- 第2号議案 第3期将来構想の進捗について
- 第3号議案 伊川谷の物件について
- 第4号議案 評議員会の議案

10月28日 Rico祭り

Ricoの近くの浄泉寺公園でお祭りを行いました。多くのお客様にきていただきました。

11月13日 評議員会

- 第1号議案 決算書の訂正について
- 第2号議案 一次補正予算について

11月18日

第27回地域ふれあいまつり

広陵小学校で地域ふれあい祭りをおこないました。多くの方にご来場頂きました。

11月28日 運営協議会

約3年ぶりに運営協議会を開催しました。会場とZOOMを併用した形で行い、運営委員さんからかがやき神戸に対してご意見を頂きました。

支援する会たより



今年もどうぞよろしくお願い致します！

昨年中も大変お世話になりました。
～支援する会の昨年の取り組みを振り返って～



かがやきセミナー

2023年10月4日(水)支援する会主催のかがやきセミナーが開催されました。今年もオンラインでの開催で約50名の参加がありました。テーマは「障害の重い方の生き生きとした日中活動・労働の実践」～発達保障に視点を当てて～。講師は、NPOささゆり会理事長の原田文孝氏でした。やさしく温かい口調で、常時人工呼吸器を使用し、身体的にも知的な面でも障害の重い遠山さんの支援を中心に1時間半にわたり具体的なお話をいただきました。さらに「尊厳は個体内にあるのではなく人間同士の関係性の中で確立していく。」「私たちは、能力を個体能力としてとらえ『一人でできない』ことに悩まされているのである。」など貴重な問題提起をしていただきました。温かく学びの多い講演会でした。(松原)

WHOウォーク

2023年10月22日(日)神戸医療生協主催の明石公園WHOウォークに参加しました。かがやき西中心にメンバー、家族と職員合わせて18名が参加しました。2キロと4キロのコースを選び、明石公園内をゆっくり散策しました。途中、ドングリ拾いもしました。ドングリは、後日幼稚園のマラカス作りに利用したとのこと。参加者からは「楽しかった」「運動になった」「明石公園であんな道があるのに驚いた」といった感想がきかれました。フレイル予防と交流に役立った日でした。(平尾)

会員さんへ感謝のギフト

セラピープロジェクトで発表している利用者さんの絵画や書道の作品から、夏をモチーフにしたものをカードにして、支援する会会員さんへお届けしました。(佐々木)

平和のつどい

11月27日(月)14時から、ミニなでしこを会場に「平和のつどい」を開催しました。また、今回はZoomでも発信されました。第一部は、木村先生指導の朗読サークルを中心に「ななしのごんべえ」(堺市の空襲の話)「憲法のこころ」(井上ひさし氏の文)「連帯と祈り」(ウクライナへの平和の思い)が朗読されました。「聞いていて涙が出た」「胸がいっぱいになった」「戦争はあかんと思った」といった感想がきかれました。第二部は、「戦争と平和」について語り合いました。4人の語り部から「朗読を通して子ども達に戦争のことを伝え続けたい」「父に聞いた韓国からの引揚げ体験」「国策で満州に行った多くの人が戦後帰国困難だった」「終戦を心から喜び、不戦の文字を書き続けた書道家の夫の話」が語られました。その後、参加者からも「祖父も満州から引揚げた。旅行で舞鶴に行ったとき引揚げ記念館に寄った」「神戸大空襲で実家が焼けた。逃げる途中、亡くなった人を何人も見たという話を聞いた」「祖父はシベリヤに抑留されたらしいが、その時のことは話したがいなかった」などの話が出ました。若い参加者からも「いつか母になった時、今日聞いたような話を伝えたい」「まずは自分の身の回りの幸せを大事にしたい」といった発言が出ました。戦争と平和について語り継ぐことの大切さをあらためて感じた語り合いになりました。(平尾)



**支援する会に会費を
納入いただいた方**

(2023 8月1日～8月31日までに

更新/入会された方 順不同・敬称略)

吉本春菜 吉本正幸 吉本裕子 高橋勝善
 神尾忠 藤田陽子 谷雅博 山本吉廣
 中井宏次 塚口伍喜夫 平尾一幸 澤田知也
 松田敏樹 松田永子 關妙子 關悠一郎
 坂井まち子 永田圭子 雲井節子 田中一子
 むらかみ心療クリニック 院長 村上直也
 まつの歯科 銀奈津世 平井孝洋 吉崎智裕
 田嶋啓志 千住洋子 富澤美幸 道副照代
 村上歯科医院 村上光一 岩本幸子 岡本遥
 松原孝夫 松原真智子 松原耕一 稻村良夫
 白瀧泰子 金磯朋宏 福田崇世 安森司
 中村好孝 菊地和恵 菊地勉 浜田里美
 北河朋子 山本道子 押田忠明 川田晋
 医療法人実風会 前田洋一 前田みどり
 株式会社AVインテリアオフィス 前田晋一
 こやまクリニック 代表 小山治 前田愛
 塩見興平 塩見仁美 塩見昌子 塩見遥人
 前田かおり 清田恵子 細田八千代
 谷本眞理子 織田仁子 大久保直弥
 餅田正二 餅田直美 餅田俊太 大庭絵里
 兵庫県農民運動連合会 村上省一 安崎貞宣
 池内英里子 竹中ヨシ子 谷口成子
 島田富美子 岡本米子 深井恭次郎
 深井賢二 山本一 山本さち子 今井紘二
 今井寛 今井稔 松浦歌子 桑田英世
 桑田知幸 政田順子 株式会社フォーユ一
 清水ひとみ 浜田加代子 細井裕子
 正木博夫 松本悦子 藤田万里子
 野木眞由美 山本珠津子 近澤範子
 山近里弥 山近弥寛 萬年ルミ 成川吾郎
 山本隆文 平山慎子 中西博昭 道満俊徳
 松田靖彦 堀美千代 白井博之

ご協力ありがとうございます

(すでに更新された方で、お名前の載っていない方は次回掲載させていただきます)

☆会費納入のお願い☆

●社会福祉法人かがやき神戸を支援する会の2023年度会費(2023年4月～2024年3月)納入をお願いいたします。

**★ かがやき神戸を支援する会
2022年 年度会費 1000円★**

会費振込先(郵便振替)口座記号口座番号:

00930-1-67354

加入者名:社会福祉法人かがやき神戸を

支援する会

かがやき神戸

検索



かがやき神戸のホームページも
ご覧ください!!

【編集後記】

先日、ミニなでしこのメンバーさんと卓球バレーなるスポーツに参加してきました。加古川の会場には、年齢は4歳～85歳まで、南あわじから篠山などの遠方からこられている方も多くおられました。ミニなでしこチームはなかなか勝てず、あと1セットとられたら最下位という所で1セット取得し引き分ける事ができました。優勝が活発な小学生、準優勝が85歳の方率いるお年寄りチームでした。誰でも参加できるユニバーサルスポーツの奥深さを体験する事ができました。(松田)

2024年1月号 (No.101)

編集人: (社福)かがやき神戸を支援する会

定価: 1部50円

事務局: 神戸市北区山田町下谷上字西丸山

20-30 (かがやき神戸北事務所)

TEL: 078-582-5544

FAX: 078-582-5526

発行人: 関西障害者定期刊行物協会

大阪市天王寺区真田山町2-2

東興ビル4F